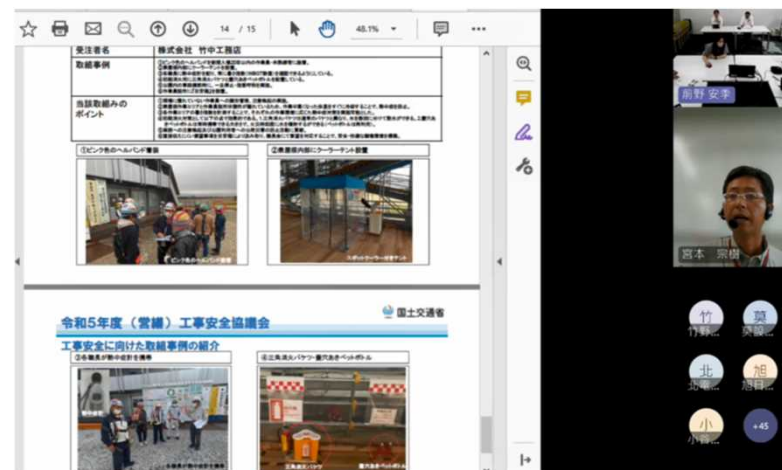


建設工事を取り巻く様々な社会情勢の変化の中で、安全な施工と品質の確保の意識向上を図るべく、令和5年7月3日に営繕部・京都営繕事務所合同で、工事安全協議会を開催しました。
(Teamsを利用したWEB形式)

～主な議事次第～

- 管内の工事等事故の発生状況及び2023年度事故防止重点対策等の周知
(企画部 技術調査課より)
- 営繕工事における工事事故について
(営繕部 技術・評価課より)
- 建設業の現状と課題について
(建政部 建設産業第一課より)
- 各工事現場での安全に対する取り組み
(各工事現場の統括安全衛生責任者等より)



▲各現場の工事安全に向けた取組事例の紹介

- ・今年度の会議では、保監室管内3件、京都営繕管内4件の発注工事から、現場代理人、監理技術者及び安全担当者等30名が参加しました。(整備局職員は26名)
- ・各現場の受注者に向けて、『営繕工事における工事事故に関する具体事例』、『建設業の現状と課題について』、『自然災害時の工事現場の状況報告及び事故報告について』等について情報提供を行いました。
- ・各工事現場から、現場の安全確保の取り組み事例が多数発表され、現場間での情報共有が達成し非常に有意義な会となりました。



▲発表会議内の様子(営繕部会議室)